

京都大学における中国語資料の遡及入力

1 . 事業開始まで

- ・ NII の条件整備
 - 「中国語資料の取扱い案」(1998.10)
 - 「目録システムの多言語対応」(1999.6)
 - 「目録情報の基準・第 4 版」(1999.12)
 - NACSIS-CAT の多言語対応 , CHMARC , 漢字統合インデックス (2000.1)
- ・ 文部省が東大と京大に予算措置 (各 1,200 万円)(2000.5)

2 . 入力準備

- ・ 入力クライアントの準備
 - 富士通 GB クライアントの導入
- ・ 入力対象資料
 - 所蔵部局への協力依頼
 - 入力目標の設定 (6 部局分 24,000 冊、3 ヶ所で作業)
- ・ 入力スタッフの募集
 - 中国書担当チーフ
 - アルバイトは 18 人 (中国語に堪能な大学院生)
- ・ 研修カリキュラム
 - 修正要員と新規作成要員
- ・ 参考ツールの準備
 - 今昔文字鏡
 - 中国書入力マニュアル : 京大版
- ・ 3 者会議とメーリングリスト (東大 , 京大 , NII)

- ・ 東大の入力計画
 - UCS クライアント利用
 - 端末からの入力 , 現代中国書データベースからのデータ変換

3 . 入力開始

- ・ 端末と入力スタッフの配置
 - JIS 端末と GB 端末の使い分け
 - 検索・表示の機能と使い勝手など

- ・ 作業の流れ
 - JIS 端末での作業
 - GB 端末での作業
 - チェックシート
 - ローカルへの取り込み
 - 統計処理とピンインチェック

4．進捗状況

- ・ 全体計画と入力冊数概数
- ・ 新規作成 / CHMARC 流用 / 修正
- ・ 時間当たり入力冊数
- ・ 簡体字・繁体字の比率など

5．作業上の問題点

- ・ 新規作成の場合
 - 中国書資料の取扱い（案） / NCR87R / 中国図書編目規則の齟齬
 - 著者は 2 人それとも 3 人？
 - 修訂本は版
 - PTBL はどこから
 - 中国の出版事情 etc
- ・ 既存書誌修正の問題点
 - 書誌調整
 - NII の調査結果
 - 親書誌の扱い
 - 出版地

6．課題と展望

- ・ 言語別専門家の養成確保
- ・ 暫定入力続行館について
- ・ UCS クライアントの普及を

以上